

泡瀬特別支援学校での食育

前川先生とサークルメンバー2名で食育活動を行うため、泡瀬特別支援学校を訪れました。4名の小学2年生を対象に、前川先生オリジナルの紙芝居劇を行いました。手作りの小道具を使いながら、子ども達に朝ご飯の大切さや、栄養バランス良く食べること、運動するとエネルギーを消費することなどを伝えました。ちょうど給食の前に活動を行うことができたので、



子ども達が好き嫌いせずたくさん食べてくれていると嬉しいです。今回の活動は、屋部中学校で行っている子ども食堂以外で、初めての学外活動でした。これからも様々な場所で、食事の大切さを伝えていきます。

食育推進支援サークルのこれから

子ども食堂でのボランティア活動を通して、子ども食堂を利用している生徒やボランティアスタッフの皆様から沢山のエネルギーと、多くの学びを得ています。

ボランティアスタッフの皆様からは、包丁の使い方、野菜の刻み方、味付けの方法、近隣の農家さんが提供して下さる食材の島野菜の調理方法等等。さらに、利用生徒のコミュニケーションの回り方などがあります。利用生徒のみなさんからは、エネルギーを貰い、朝から清々しい気持ちになります。

サークルの目的は食育推進ですが、子ども食堂は食を通じた居場所づくりに直結していることも感じています。朝食提供の子ども食堂の短い時間で、利用生徒が“もりもり”朝食摂取が出来ることを支援していきたいと思います。

また、教材の工夫を行いながら、教育現場での食育推進に力を入れてきたいと思っています。

連絡先：食育推進支援サークル顧問 前川美紀子

Q 食育推進サークルはいつから始まったの？

👉 2021年6月に立ち上げました！

Q 現在の活動は？

👉 屋部中学校子ども食堂のボランティアを行なっています！毎週火曜日と木曜日の朝6:30に屋部中学校家庭科室に集合して地域の方々と一緒にご飯を作ります🍳

Q 目的は？

👉 本サークルは、沖縄県北部地域を中心に食育推進を行っています！



Q メンバーは何人いるの？

👉 サークルの人数は30名で、幹部は6名います。

Q これからはどのような活動をしていくの？

👉 食育推進支援サークルは、結成して日の浅いサークルです。

まだまだ、活動の場も多くありません。

今後、学内でも食育に取り組みたいと考えています！また、教育現場や地域で、名桜大学オリジナルの食育紙芝居を活用して、多くの皆様に食育についてお伝えできる場を設けていきたいです！

屋部中学校子ども食堂の活動

サークルでは、活動日の活動報告をその日の担当者がラインで行い、情報共有を行っています。

〈報告内容〉2022年9月29日

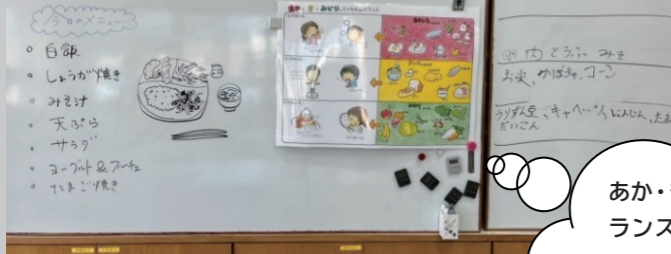
メニュー

- ・白飯
- ・生姜焼き
- ・味噌汁
- ・天ぷら
- ・サラダ
- ・ヨーグルト&フルーツ
- ・たまご焼き
- ・ホットケーキ



毎回ホワイトボードにメニューを書いています。

9月29日(木) 27.6% 63%



あか・き・みどりの食べ物バランスの掲示物をして、その日のメニューに何が入っているのかを生徒に書いてもらっています。



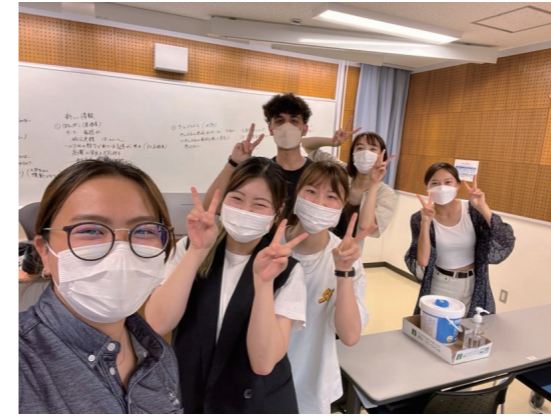
(報告)

今日は16名の生徒と大人が1名来てくれました！

今日はメニューが豊富であり、作ることに夢中になっていったため、生徒とはあまり交流をすることが出来ませんでした。しかし、準備をしている時に元気で楽しそうに話す声を聞けてとても嬉しく思いました。今日のメニューは、近隣の農家さん差し入れのかぼちゃや豆の天ぷらをしました。初めて見るかぼちゃの形にみんなびっくり！また、最初のホットケーキを失敗したものの、だんだんと上達し、最後にはキレイに焼くことができました。



サークルメンバー交流会



一年生やこれまでコロナで話すことのできなかったメンバーとの交流会を設けました。幹部の紹介やサークル活動の目的・活動内容の説明、前川先生のお話などを行いました。

- ・大学生の皆さんから、伝えられることがある。また、皆さんも自分の食生活について考えながら、関わってほしい。
- ・食事は匂いで、目で、舌で味わうもの。子ども食堂では、食べ物の苦手を克服したり、食事が楽しいと思えるように関わってほしい。食育は食べる事だけではなく、生きる事である事を意識してほしい。



発育発達の特徴を踏まえた食育指導の勉強会



外部講師の島袋様をお招きして、中学生特有の食の問題についての食育指導を行っていただきました。日頃の講義だけでは、得られない学びを得ることができました。一同より子どもたちに食の大切さをどう伝えていくか考えるきっかけとなりました。

